

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 林 永芳
幹事 太田 和孝
公イメ-向上委員 重見 有美

No. 13

IMAGINE ROTARY

2022～2023年度

RI会長
ジェニファーE.ジョーンズ

本日の例会

第1872回 2022(R4)年 11月 29日(火)
友愛の日

前回の例会

第1871回 2022(R4)年11月 12日・13日(土・日)
地区大会
名古屋観光ホテル・愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo
ホストクラブ: 常滑ロータリークラブ

◆出席報告

正会員 28(27)名 27名 全員登録

大会 1日目

11.12[sat]

会場: 名古屋観光ホテル

本会議

青少年フォーラム

米山記念奨学委員会活動報告会

RI 会長代理歓迎晩餐会

◇大会 1日目 報告

会長 林 永芳

地区大会は名古屋観光ホテルで行われました。15時にRI 会長代理、辰野克彦氏の入場、2760地区ガバナー 籠橋美久氏の点鐘で大会 1日目がスタートしました。出席者はほぼそろわっていたように思います。

国歌・ロータリーソングのあとに、RI 会長のジェニファー E・ジョーンズのビデオメッセージがうつされました。とても、グレードの高い、素晴らしいメッセージでした。言葉自体は地区大会の案内に書かれてあるので、ぜひ、一度読んでいただきたいメッセージです。しかし、話し方、間の取り方、しぐさ、表情、など全体の印象は、まるでアメリカの大統領のような大きな圧倒的な感動がそこにありました。

想像してください。私たちが最善を尽くせる世界を。目覚めるたびに世界に変化をもたらせると確信できる世界です。

想像してください。ポリオのない世界を、誰もが安全な水を使える世界。疾病のない世界。すべての子供が読書さを学べる世界。やさしさ、希望、愛、平和にあふれた世界を。のくだりは、「イマジン」の歌の歌詞のようにスムーズに心に浸透します。いあやー勉強になりました。

そして、ガバナーと会長代理、RI の理事に就任された佐藤芳郎氏のごあいさつの後、大会議事もスムーズに決まり、本会議一日目は閉会しました。

その後、米山記念奨学委員会活動報告がありました。委員長の大橋均氏のごあいさつの後、ビデオで活動の様子が上映されました。世界の懸け橋になる人たちの交流はとても順調だという印象を置けました。すばらしい成果がそこにあるように思います。

最後に青少年フォーラムがあり、委員長の長瀬輝代氏から、青少年プログラムの説明が簡潔にされ、その後のパネルディスカッションが行われました。

パネラーは、青少年交換の OB の大野真以さんがモデレーター、インターアクト代表の服部夏子さん、ロータリーアクト代表で山田弘樹さん、RILA 代表で小島夏帆さん、青少年交換代表は高木彩音さんが登壇して行われたが、その印象は、それぞれにともしっかりと意見を持っていて、この大勢のロータリアンの前で堂々とお話されているのは、若い人たちもやるなと思いました。それぞれのプログラムはとて素晴らしい人たちが育てられているのだと感じました。

初めての地区大会の一日目だったが、とてもすばらしい体験の一日になりました。感謝





大会 2 日目

11.13[sun]

会場：愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo

RI 会長代理主催顕彰昼食会
 オープニングアトラクション／ 奥条囃子保存会
 本会議 第 1 部
 記念講演／ トヨタ自動車(株)取締役会長 内山田竹志氏
 本会議 第 2 部
 ・地区大会決議事項報告
 ・各表彰

◇大会 2 日目 報告

幹事 太田 和孝

地区大会2日目は、場所を常滑は「愛知県国際展示場」に移し開催されました。本会議第一部のオープニングアトラクション「奥条囃子保存会」の賑やかな出囃子と共に籠橋ガバナー、辰野 RI 会長代理他、来賓の皆様が御登壇され開会しました。

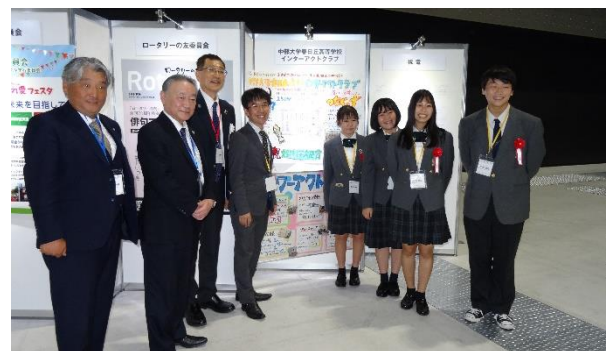
物故会員紹介、来賓紹介の後、籠橋ガバナーからは挨拶並びに今年度の活動報告を頂き、RI 会長挨拶のご披露後、辰野 RI 会長代理から国際ロータリーの現況報告を頂きました。

記念講演ではトヨタ自動車株式会社取締役会長 内山田竹志氏より、2050年カーボンニュートラル実現に向けて、トヨタ自動車取り組む材料調達、商品開発、生産という川上から川下に至るco2発生0を目指す具体的活動の説明と、今後の水素社会実現に向けての様々な取り組みについて大変興味深い講演を頂きました。

第二部は、愛知県知事並びに常滑市長に寄付贈呈、感謝状後贈呈式でスタートしました。二人の公職者から御礼のご挨拶を頂きましたが、大村知事より、本年度愛知県政150周年の節目の年として各種記念のイベントの説明があり、この地区大会に祝いの花を添えて下さいました。佐藤芳郎RI理事よりご挨拶ののち、地区大会決議事項報

告、辰野RI会長代理、沓名前年度ガバナー、前年度地区大会ホストクラブ 名古屋錦ロータリークラブへの感謝状贈呈、各ロータリークラブへの国際ロータリー、米山寄付当各種・表彰の発表が行われ、特筆すべきは中部大学春日が丘高校 インターアクトクラブが受賞された「SBP チャレンジアワード」の文部科学大臣賞受賞公表は、今のインターアクトクラブの皆さんの活動の素晴らしさを改めて実感する事が出来ました。

辰野RI会長代理の大会講評、伊那輝三地区大会実行委員長のお礼の言葉を締め言葉として頂き、本会議2日目が閉会いたしました。実り多い2022-23年度の国際ロータリー第2760地区 地区大会が幕を閉じました。



次回例会 2022年12月6日(火) 12:30 名古屋東急ホテル 3階 錦の間

卓話：「美と健康へ導くお肉選び」一般社団法人 日本鉄板焼協会 副会長 小早川 康 様